



◇第1回SBJシンポジウム(2014)◇ —生物工学の新たな潮流をつくる—

主催：公益社団法人 日本生物工学会
後援：公益社団法人 日本農芸化学会・公益社団法人 化学工学会
一般財団法人 バイオインダストリー協会

SBJシンポジウムは、日本生物工学会がカバーする広い科学技術・教育分野について、産官学の連携を深め、さらにはアジアをはじめとした諸外国の情報や動向について討議することを目的として、創立100周年に向けて新たにスタートするものです。今回は、KSBBからの講演者や生物工学アジア若手賞受賞者も招待し、アジアとの連携も図りたいと思います。総会および関連行事に引き続き、会員の皆様のご参加をお待ちしております。

日時 2014年5月22日(木) 9:15～16:40

会場 早稲田大学 国際会議場 井深大記念ホール (<http://www.waseda.jp/jp/campus/waseda.html>)
(〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-20-14 早稲田キャンパス18号館 早稲田大学総合学術センター)
JR山手線・西武新宿線「高田馬場」駅(徒歩20分)、地下鉄東西線「早稲田」駅(徒歩8分)
都バス(学バス) 高田馬場-早大正門行き(西早稲田下車徒歩4分)、都電荒川線「早稲田」駅(徒歩5分)

懇親会 5月21日(水) 17:10～ 2014年度総会および生物工学懇話会と合同懇親会
サントリーレストラン「響 風庭 赤坂店」(〒107-0052 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ2F)
(http://www.dynac-japan.com/hibiki/shop/shop_akasaka.html#Guide)

プログラム

- 9:15～9:20 開会の辞 日本生物工学会会長 園元 謙二
- 9:20～10:00 何処へゆく?—私の微生物学— (中国・西南大学) 五十嵐泰夫
- 10:00～10:40 醤油醸造の近年の進歩と今後の展望 (キッコーマン食品(株)) 濱田 孝司
- 10:40～11:20 ポテリジェント技術と抗体医薬品への応用について (協和発酵キリン(株)) 設楽 研也, 丹羽 倫平
- 11:20～12:00 酒育について (国立民族学博物館) 石毛 直道
- 12:00～13:00 昼休み
- 13:00～13:40 遺伝子組換え植物を用いた高付加価値物質生産の基盤技術開発 ((独)産業技術総合研究所) 松村 健
- 13:40～14:20 Korean Policy Measures for the Age of Bioeconomy (Korean Institute for Industrial Economics and Trade (KIET)) Youn-Hee Choi
- 14:20～14:30 休憩
- 14:30～14:40 合成生物学研究部会の紹介 (九州大学) 花井 泰三
- 14:40～15:10 Bacterial Genomics: from Microbial Catabolism of Heterocycles to Chemicals Synthesis (Shanghai Jiao Tong University) Ping Xu
- 15:10～15:40 合成代謝工学による嫌気性微生物を用いた再生可能資源・エネルギー変換技術の開発 (広島大学) 中島田 豊
- 15:40～16:10 動物細胞で作動する環境応答型合成プロモーターシステムの開発と応用 (九州大学) 上平 正道
- 16:10～16:40 日本から、アジアへ、そして世界へと発信する生物工学会 —学会創立100周年を目指した国際展開— (大阪大学) 原島 俊

参加費 《シンポジウム》一般：会員(ご所属先が賛助・団体会員の方を含む)3,000円(税込)、非会員5,000円(税込)、学生：無料

《懇親会》5,000円(税込)(参加費・懇親会費は当日受付にてお支払いください。)

申込方法 学会ホームページの申込みフォーム (http://www.sbj.or.jp/event/sbj_sympo_20140522.html) よりお申込み下さい。

問合せ先 公益社団法人 日本生物工学会事務局 (吹田市山田丘2-1 大阪大学工学部内)
TEL: 06-6876-2731 FAX: 06-6879-2034 E-mail: sympo@sbj.or.jp (SBJシンポジウム担当)